

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、神経精神科では、以前に「集中治療後症候群発症関連因子の探索的調査」へのご協力に同意いただいた方の診療情報等を、聖マリアンナ医科大学麻酔学講座（共同研究機関）に対して提供することになりました。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 集中治療後症候群発症関連因子の探索的調査

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京女子医科大学精神医学講座 助教 松井健太郎
本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学精神医学講座 准教授 赤穂理絵
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2021年11月に開始された「集中治療後症候群発症関連因子の探索的調査」（研究責任診療科：集中治療科、研究責任者：野村 岳志 教授）への協力にご同意いただいている方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：

基本情報：年齢、性別、既往歴、常用薬、APACHE (acute physiology and chronic health evaluation) 2スコアによる重症度評価

疾患情報：疾患名、術後入室患者の場合は手術名、麻酔時間、手術時間、補助循環装置使用の有無と装置の種類

ICU入室期間中の鎮静薬、鎮痛薬、睡眠薬使用の有無と種類、投与量、タイミング

人工呼吸期間、ICU滞在日数、退院時転帰、28日転帰、90日転帰、6ヶ月後転帰、2年後転帰血液検査結果：血算、生化学、電解質、動脈血液ガス分析

RASSによる鎮静評価、NRS(Numeric Rating Scale)もしくはCPOT(Critical-Care Pain Observation tool)による疼痛評価、ICD-SC(Intensive Care Delirium Screening Checklist)、DRS-R-98(Delirium Rating Scale Revised 98)によるせん妄のスクリーニング、せん妄持続期間 MMSE(Mini Mental State Examination)による認知機能評価、

ISI(Insomnia Severity Index)によるICU入室前の不眠重症度評価、入院前、退院6ヶ月後の生活環境、就労状況調査、睡眠プロフィール(全睡眠時間、睡眠潜時、覚醒回数・時間、睡眠ステージ、睡眠効率)および検査当日の服薬状況、

質問紙によるICU入室中と脳波測定時の主観的な睡眠評価、PICS評価 (Barthel Index(BI)による身体機能評価、Kihon Checklist(KC)による機能評価、ODSIS(Overall Depression Severity and Impairment Scale)による抑うつ評価、IES-R(Impact of Event Scale-Revised)による心的外傷性ストレス症状の評価、FSS(Fisk Fatigue Severity Score)による疲労重症度、ISIによる不眠重症度評価)

RSASによる鎮静評価、NRS(Numeric Rating Scale)もしくはCPOT(Critical-Care Pain Observation tool)による疼痛評価、ICD-SC(Intensive Care Delirium Screening Checklist)、DRS-R-98(Delirium Rating Scale Revised 98)によるせん妄のスクリーニング、せん妄持続期間 MMSE(Mini Mental State Examination)による認知機能評価、ISI(Insomnia Severity Index)によるICU入室前の不眠重症度評価、入院前、退院6ヶ月後の生活環境、就労状況調査、睡眠プロフィール(全睡眠時間、睡眠潜時、覚醒回数・時間、睡眠ステージ、睡眠効率)および検査当日の服薬状況、質問紙によるICU入室中と脳波測定時の主観的な睡眠評価、PICS評価 (Barthel Index(BI)による身体機能評価、Kihon Checklist(KC)による機能評価、ODSIS(Overall Depression Severity and Impairment Scale)による抑うつ評価、IES-R(Impact of Event Scale-Revised)による心的外傷性ストレス症状の評価、FSS(Fisk Fatigue Severity Score)による疲労重症度、ISIによる不眠重症度評価)

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

集中治療後症候群に対する睡眠が果たす役割の解明を目的とした共同研究実施

[共同研究機関及び研究責任者]

1. 聖マリアンナ医科大学麻酔学講座 准教授 佐藤暢夫

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2025年3月までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学精神医学講座 助教 松井健太郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学精神医学講座 准教授 赤穂理絵

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 岩本絹子